

〔 特 集 〕

知りたい！ 子どもの 発達検査と知能検査

近年、子どもや保護者などの一般の方々にも、「発達に遅れや偏りがあると、発達検査や知能検査を受けるのかな」といったイメージは拡がりつつありますが、具体的にどのような検査なのか、検査を受けることでどのような利点があるのかなどは十分に知られていないため、医療従事者や教育関係者はそれらを説明できることが求められます。ただし、発達検査や知能検査が急速に普及したことで、医療従事者や教育関係者でも、一部の検査しか知らなかったり、検査結果をどのように説明し、どのように日常生活や学校生活に活かせばいいのかがわからなかったりする方々もいるかと思います。

本特集では、実際に検査実施や検査説明、検査活用に第一線で携わる医師や心理職の専門家が、さまざまな発達検査や知能検査の概要や活用法、検査結果を説明する際に意識したいこと、日常生活や学校生活に検査結果を活かすためのポイントなどを解説しています。さまざまな思いを抱えながら、検査を一生懸命に受けてくれた子どもや保護者が報われるために、さらには検査の実施・説明・活用に不安を抱く方々が少しでも安心できるように、本特集がその一助となることができれば幸いです。

(大阪総合保育大学大学院／樋口隆弘)

